

(1)新左翼運動の通史

- 『戦後革命運動論争史』(小林良彰・三一書房 1971)
- 『戦後学生運動史』(山中 明・青木新書 1961)
- 『安保全学連』(蔵田計成・三一書房 1969)
- 『資料 戦後学生運動』(全7巻・別巻)(三一書房 1970)
- 『安保闘争史』(斎藤一郎・三一書房 1962)
- 『新左翼運動全史』(蔵田計成・流動出版 1978)
- 『新左翼理論全史』(流動出版 1979)
- 『新左翼二十年史』(高沢皓司他・新泉社 1981)
- 『戦後革命運動事典』(高沢皓司・佐長史朗・松村良一・新泉社 1985)
- 『歴史としての新左翼』(高沢皓司・新泉社 1996)
- 『新左翼運動 40 年の光と影』(渡辺一衛、塩川喜信、大藪龍介・新泉社 1999)
- 『新左翼とは何だったか』(荒 岱介・幻冬舎新書 2008)
- 『新左翼とロスジェネ』(鈴木英生・集英社新書 2009)
- 『日本戦闘的左翼の提言』(政治運動懇談会編 1966)
- 『新版・日本の戦闘的左翼』(小山弘健編・現代史研究所 1968)
- 『戦闘的左翼とはなにか』(小山弘健・浅田光輝編・芳賀書店 1969)
- 『70年代階級闘争の展望 現代革命の条件』(現代史の会・亜紀書房 1969)
- 『討論70年をどうする—反日共系革命諸派の思想と戦略』(清水多吉編・田園書房 1969)
- 『戦闘的労働運動の論理』(小山弘健・夏目孝一編・芳賀書店 1970)
- 『新左翼の労働組合論』(藤田若雄編・「労働問題研究」3号・亜紀書房 1971)
- 『続新左翼の労働組合論』(藤田若雄編・「労働問題研究」4号・亜紀書房 1971)
- 『戦後日本労働運動史』(上・下)(佐藤浩一編・社会評論社 1976)
- 『日本における「新左翼」の労働運動』(上・下)(戸塚秀夫他・東京大学出版会 1976)
- 『新左翼労働運動10年—三菱長崎造船社研の闘争』(I・II)(久保田達郎編・三一書房 1970)
- 『左翼少数派労働運動—第三組合の旗をかかげて』(三菱長崎造船社研編・三一書房 1973)
- 『少数派労働運動の軌跡』(「少数派労働運動の軌跡」編集委員会・金羊社 2007)
- 『反大学70年戦線』(藤本進治、滝田 修、滝村一郎・合同出版 1969)
- 『全共闘30年 時代に反逆した者たちの証言』(実践社 1998)
- 『破天荒な人々 叛乱世代の証言』(荒 岱介編・彩流社 2005)
- 『安田講堂 1968-1969』(島 泰三・中公新書 2005)
- 『「同志社の栞」資料集』(同志社大学学友会残務整理委員会・自主出版 2005)
- 『同志社大学 学友会関係年表』(「同志社大学学友会」資料編集委員会・自主出版 2006)
- 『明大学費闘争資料集(1966~67)』(「ネットワークM66」世話人 米田隆介・2006)
- 『極私的全共闘史 中大—1965-68』(神津 陽・彩流社 2007)

『ザ・一九六八』(府川充男・白順社 2006)

『時代の転換のただ中で「50年」を振り返る 60年安保ブント50周年記念集会』(蔵田計成・情況出版 2008)

『1968』(上・下)(小熊英二・新曜社 2009)

『青春群像さよなら六本松一九二一福高一九六二〇〇九』(立書院 2009)

『全学連と全共闘』(伴野準一・平凡社 2010)

『高校紛争1969—1970 「闘争」の歴史と証言』(小林哲夫・中央公論新社 2012)

『1968 反乱のグローバリズム』(ノルベルト・フライ・みすず書房 2012)

DVD『怒りをうたえ』(全3部)・(「怒りをうたえ」上映実行委員会)

DVD『進撃の論理 1971年沖縄闘争ビデオ』(監督—宮嶋義勇・「怒りをうたえ」上映実行委員会)

DVD『沖縄・炎の記録』(監督—宮嶋義勇・「怒りをうたえ」上映実行委員会)

(コメント)

①以降、各文献目録にコメントをして行きます。ただし、内容についてのコメントは一切しません。

目録作成に際しての、概観と不明点を記します。

②「新左翼—ブント歴史年表」作成の際には、下記の検索WEB、サイトも参照しました。

●国立国会図書館NDL—OPAC

●法政大学大原社会問題研究所

●CiNi BookS

●Takazawa Home

●Duke University LIBRARIES Guide to Masaki Motoi Collection

●労働者運動資料室

●新左翼党派機関紙・冊子

●BUND.jp 旗旗

●ポリューム(E)

●Rosenote

●戦旗派コレクション

●民学同の歴史を考えるサイト

●Wikipedia

●Google

●2チャンネル

.....